



学校図書館司書

こえ Voice

子どもと本の中に入り、直接本を手渡せることにやりがいを感じています。本という肥やしで、心の糧を少しでも蓄えながら成長してほしいと思います。(佐々木さん)



スクールアシスタント

こえ Voice

伊良湖岬中学校で、伊良湖のお土産商品開発をテーマとした授業に講師として参加しました。生徒たちが地元の食材を積極的に使おうとする考え方に共感を覚えました。また、ユニークな商品も多く、有意義な体験でした。この学習を通じ、将来渥美半島について前向きに考える若者が一人でも多く社会に出てくれることを願っています。(伊良湖岬中学校 間瀬さん)

活動

の

地域には、豊かな自然や、すばらしい知恵や技能を持っている人がいます。学校では、地域の良さを活かして、子どもたちが生き生きと活動できるように工夫しています。



楽しい田植え

こえ Voice

私は、田植えをすることが好きなので、毎年とても楽しみです。田んぼの土は、たまにヒルがいたり、クモがいたりするので少し怖いけど、ドロドロしていてすごく気持ちいいです。PTAの皆さんやスクールアシスタントの福井さんが田植えの準備をしてくださり、植える時のコツを教えてくださいました。(若戸小5年生)



心の教室相談員

こえ Voice

いろいろな学級に顔を出し、生徒たちと雑談をしながら日々の出来事や悩みを聞いています。聞くことで、少しでも生徒たちの心が晴れてくれるとうれしいです。(東部中学校 浅野さん)



教育活動支援員

こえ Voice

「お家ごっこする？」と子どもから誘われます。そんな時の子どもの目はキラキラ輝いていてうれしそうです。ゆっくりと流れる子どもとの時間。大切にしなければならぬのが最近見えてきました。(福江小学校 田口さん)

指導課 23局3679

学校は、保護者や地域の人々の支えの中で、子どもたちをより良く育んでいきます。皆さんのご協力をお願いします。

私たちは、幼稚園、保育園、小学校、中学校を回り、現場で保育士、教師のがんばる姿を目にしています。幼・保・小の連携をしている地域では、さつまいも植え、生活科の発表など、児童と園児の交流があります。子どもたちの成長を見ることができ、とてもうれしいという保育士の声が聞こえてきます。また、相互に授業参観し共通理解を得ることで、指導の参考にもなっているようです。学校では、教育活動支援員やスクールアシスタントなど多くの人が、より良い教育環境を目指し、協力し合っています。教育には多くの人が必要であり、時間がかかることを感じています。(写真左から宮川さん、齋藤さん、下田さん)



教育活動 コーディネーター

こえ Voice

